

# 心ゆたかに



小中一貫教育目標「自分らしくともに かがやく」 重点目標「自分のコトバを とどけよう」

前期もあとわずかで終了です。今週から個人面談が始まりました。お忙しい中、学校に足を運んでいただきありがとうございます。子どもたちは心も体もこの半年でぐっと大きくなったのを感じます。それぞれの良さを認めて、励まし、後期へのがんばりにつなげていけたらと思います。

## 自分のコトバをとどけて、ともにかがやく 子どもたちの姿

学校では、給食の時間に放送委員会の皆さんが昼の放送を流しています。

7月の「アスレチックありがとうの会」に取材にいらした SBS 静岡放送のカメラマンさんが絶賛するほど、クオリティが高い番組を流しています。

9月の始めですが、声が小さくちょっと聞きづらい放送の日がありました。その日の担当者は5年生でした。放送が終わると、いつもアナウンス担当、カメラ担当、機械担当がそろって、廊下でミニ反省会をしています。そこに一緒に参加させてもらいました。以下、子どもたち3人のやり取りです。

「今日の放送の反省はありますか？」(カメラ担当の6年生)

「今日は上手に放送できませんでした。」(アナウンス担当の5年生)

「いや、いいよ。すぐに『失礼しました。』も言ってたし、そういうこともあるよ。」(カメラ担当の6年生)

「次、がんばればいいよ。」(機械担当の6年生)

6年生2人は、穏やかに素敵なコトバをかけていました。私が、

「よかったね、優しい6年生で。」

と言うと、5年生はコクンとうなずきました。その後、ほっとした表情で教室に戻っていきました。

さて、本来なら、6年生は委員会の先輩として注意する一言も出そうな場面ではありますが、前向きに励ますコトバをかける6年生の素晴らしい対応と、「次こそは。」と意欲を燃やす5年生に感動しました。富士見台小学校の素敵な子どもたちに、自分の方が学ばせてもらいました。

## 自然災害から身を守る

9月6日(金)の3時間目に、火山噴火と大雨・雷・竜巻に関する学習を行いました。全教室をオンラインでつないで、前半は火山噴火で起こる災害にはどんなものがあり、どう身を守るかについて、後半は大雨などの災害から身を守るドラマ仕立てのDVDを見ました。

「避難訓練」と言えば、防災頭巾をかぶって運動場に避難するのが定番ですが、今回は身を守るために必要な知識を取り入れ、災害に対する備えを考えるきっかけになればと思い、実施しました。子どもたちの感想には、「だんごむし」というキーワードがよく書かれていました。体を丸めて頭を守る方法です。大きな地震や火山が起こったらどうするべきか、大雨や雷のときにはどう過ごしたらよいかなど、ご家庭でも話題にしてみてください。

(文責 校長 藤森 三奈)

## 稲葉光典先生の勤務について(10/8まで)

病気療養で安田茂先生がお休みの間、稲葉光典先生が着任し、4年生(理科・書写)とくすのき学級(書写)の授業を担当することになりました。子どもたちとすぐに打ち解け、楽しく学習しています。

## すまいる運営費(PTA会費)での購入物についてのお知らせ

皆様よりいただきましたすまいる運営費にて、国語辞典、パイプ椅子、防災用トイレを購入いたしました。授業や行事の中で、また、いざというときの場面で使用させていただきます。ご協力、ありがとうございます。